

現代彫刻界の旗手

こおり じゅん じ  
**郡 順治**

**ブロンズ芸術作品**

限定25

**愛** あい



■材質：ブロンズ ■寸法(約)：高さ30×幅17.5×奥行14.87cm、重さ4kg  
■木製台座寸法(約)：高さ2×幅21×奥行18cm

## 郡 順治 略歴

昭和43年、愛媛県松山市生まれ。金沢美術工芸大学大学院鍍金コースにてブロンズ芸術を学ぶ。卒業後、銅器原型製作者に師事。平成16年、金沢まちなか彫刻国際コンペティションにて最優秀賞を受賞するなど、受賞歴多数。石川県金沢市の中心・香林坊に設置されている彫像の作者として知られる。現在は「工房 think」に所属し、叙情性豊かな作品の数々で、多くのファンを魅了。特に肖像彫刻やモニュメントにおける評価は他の追随を許さない。



愛と温もりの芸術家が卓越した手技で彫塑した

純粋な感情を揺さぶるブロンズ芸術!

なかむつ じゅんしん むく  
仲睦まじく語り合う純真無垢な少女と小鳥の姿に、  
幼いお子様、お孫様と過ごした日々が重なり、  
いつまでも貴方様の心に残ることでしょう。

愛らしくかわいらしい表情、生き生きとした姿は感動的!

■つづらな瞳、かわいらしく結われたお下げ髪、柔らかそうなほっぺ…。きつと優しいご両親とおじいちゃん、おばあちゃんの愛情を一心に受けて育ったのでしょう。幼い少女が小鳥に囁きかける様子に入っていると、あどけない声が聞こえてくるようです。ブロンズ芸術『愛』は数々の有名作品で名声を博す郡順治氏が心を込めて彫塑した情感あふれる作品。氏は金沢まちなか彫刻作品国際コンペティションで最優秀賞を受賞するなど、現代彫刻界の旗手として脚光を集めています。特に肖像彫刻やモニュメントに定評があり、その芸術力の結晶とも呼べるこの作品は氏の真髓をご実感いただけます。

■幼少期の子供の純真を伝える本作は氏の優しい眼差しを感じさせる造形が秀逸。見るほどに愛するお子様やお孫様を大切に思う感情が込み上げてきます。柔らかな手の上に頬を寄せ、あどけない表情を向ける少女に、心を許した小鳥は今にも近付いていきそうな雰囲気。清楚なフリルの洋服はプレゼントに買ってもらったよそ行きの装いなのでしょうか。おしやれをした姿は実に可憐です。また、動きのある表現も見事。子供らしく揺すった足のつま先や、生き生きとした小鳥まで繊細に表現されています。これぞ、愛と温もりの芸術家と絶賛される郡氏の創造性に感嘆するしかありません。



足を揺すり、脱げてしまったサンダルまで細やかに表現

贈り物にも最適! 優しさに満ちあふれた東京書芸館オリジナル作品

■何度も試作を繰り返して完成した東京書芸館のオリジナル作品。焦茶のアンティーク調に仕上げられており、お飾りする場所を選ばず、空間を格調高く彩ります。心の奥にある純粋な感情を揺さぶる本作をご所蔵いただければ、愛するお子様、お孫様と過ごした日々がいつまでも心に残り、自然と穏やかな気持ちに包まれます。また、本作は贈り物としても大好評です。贈られたご家族、お子様にとって心に深く刻まれる思い出となり、いつまでも大切な時を思い起こさせる宝物になると喜ばれることでしょう。サイン・エディションナンバー・刻印入り。高級感ある木製展示台を無料進呈。弊社ベストセラー作品のため完売が予想されます。なるべくお早めにお申し込みください。今回頒布は限定25。



郡氏のサインとエディションナンバー

■頒布価格(税込) (実質年率 13.69%)

ブロンズ『愛』

月々 13,645 円×12 回  
一括 152,229 円

■お申込み方法

ハガキか、電話またはFAXで、お申し込みください。

お届けは受注から約1ヵ月後。発送手数料は一点につき648円(税込)。一括払は代金引換もしくは現金に限り、10日以内の振込(代引・振込手数料弊社負担)、分割払は口座からの自動引落とし。現品到着後8日以内なら瑕疵なき限り、送料自己負担でご返品可。当社基準により、ご希望のお支払い方法にそいかなる場合がございます。

郵便はがき  
〒140-8536  
東京書芸館  
〒140-8536  
東京書芸館  
〒140-8536  
東京書芸館

芸術と文化の殿堂——95年の伝統  
**東京書芸館**  
〒140-8536 東京都品川区南大井3-28-3

フリーダイヤル ☎ 0120-807-577 FAX (24時間受付) 03-3762-7609

格調高い焦茶のアンティーク仕上げはこちらでご確認ください ☞ **東京書芸館** 検索 🔍

純金 永遠の黄金のバラ

永遠に咲き続ける愛と美を象徴する名花 各限定20



本物のバラの花を思わせる精巧さ  
惚とする

■いつの時代も世界中の女性たちを惹きつけてやまないバラの花を再現した本作「永遠の黄金のバラ」。永遠の価値を持つといわれる金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

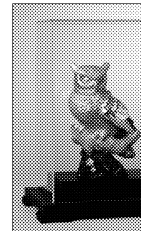
■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする



贈り物に最適!!

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

■「永遠の黄金のバラ」を贈る金純金(純金)を贅沢に使用した、黄金のバラは見るほどに惚とする

ホームページにてカラーでご覧いただけます

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

ホームページにてカラーでご覧いただけます

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索

東京書芸館 検索